

「サス学(サステナビリティ学習)」とは、
社会でおきていることをジブンゴトととらえ、
サステナブル(持続可能)な未来をつくるための
知恵や価値観を育む学びです。

※「サス学」は三井物産の登録商標です

「サス学」って何だ?!

現場からレポート!

①〈作戦会議〉

気になること、
知らないことがいっぱい!
なぜ? どうして?
みんなの知りたいことを
挙げてみよう!



深海魚が浜に
打ち上げられた、
どうして?

深海って
どこまで光が
届くの?

深海魚は食べなくても
生きていけるの?

②〈インプット〉

ひとりで調べたり
みんなで相談したり、
体験してみたり。



どこからが
深海なの?

スペースバクダアンコウ?
変な名前の生き物が
多いんだね



これはなんだ?!

③〈アウトプット〉

アイデアを出し合ったり
考えを整理したりして
発表の準備をしよう!



深海魚の特徴は、
光る!
目が大きい!

9割がまだ
発見されて
いないん
だって!

どんな名前に
しようかな

それなら自分たちで形や
名前を考えよう。
粘土とLEDで世界に一つの
オリジナルな深海生物を
作ってみよう!

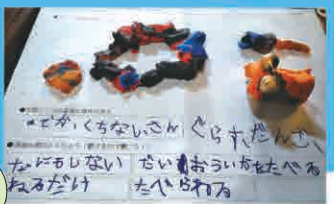
④〈発表〉

ジブンの考え、ジブンのモノサシを
ジブンの言葉で表現。



では発表
します!

ぼくが考えた
深海生物は...



⑤〈サス学らしんばん〉

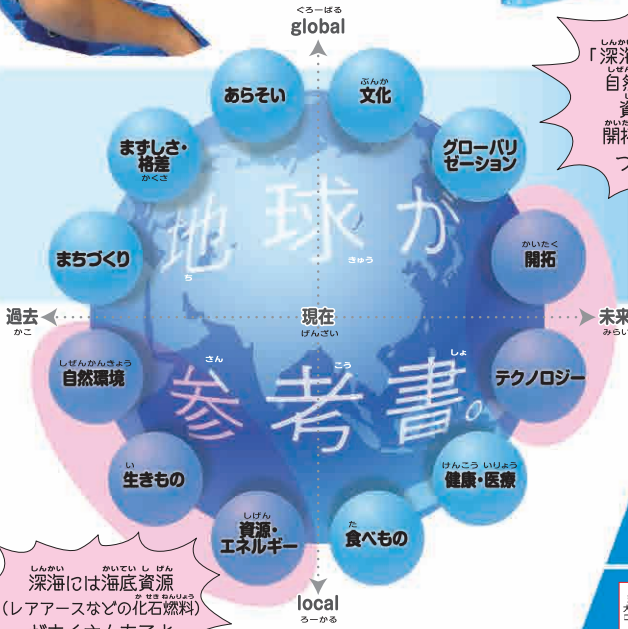
社会や地球のつながりを見つけるために
独自に開発した「サス学」らしんばん
これを使って学びを深めよう!

★らしんばん【羅針盤】= 船や航空機などが方位を知るために用いる器具です。方位磁石ともいいます。

まとめ

気候変動や貧困問題など、さまざまな社会課題が
ある一方で、テクノロジーの発達やグローバル化など、
多様なモノコトが絡み合い未来はつくられていきます。もし何か不思議だと思ったら
いろいろ調べて、考えて、世界や社会との「つながり」を感じてください。そして自分の
考えかたを、自分のコトバで語れるような力をつけてください!

まなび舎ポート(逗子市) 代表/ネクスファ(千葉県柏市) 副代表 辻 義和



深海には海底資源
(レアアースなどの化石燃料)
がたくさんあるよ

※この図は「サス学」のオリジナルを元に
コンピュータグラフィックで表現しています。



ココだよ!

神奈川県立地球市民かながわプラザ

あーす ぶんご

T247-0007 横浜市栄区小菅ヶ台 1-2-1 TEL: 045 (896) 2121 Qあーすぶんご検索